

資料紹介

西南学院大学博物館所蔵「宗門御改影踏帳」(3)

目次

目次	一
解題	二
凡例	五
「宗門御改影踏帳」(3)	六

資料紹介 西南学院大学博物館所蔵「宗門御改影踏帳」(3)

安高 啓明
稲益 あゆみ

解題

本稿は、西南学院大学博物館所蔵「宗門御改影踏帳」の翻刻である。これらは島原藩武家の宗門改帳であり、西南学院大学博物館では十一点を所蔵している。これまでに二〇一三年刊行の創刊号で天明、文化年間、二〇一四年刊行の第2号で天保年間の影踏帳の翻刻を掲載したが、本稿では引き続き嘉永五年(資料番号A11-001-08)、嘉永五年(資料番号A11-001-09)、嘉永七年(資料番号A11-001-010)、文久三年(資料番号A11-001-011)を掲載しており、これらで所蔵されている全十一点の翻刻が完了することとなる。内容は前回までに紹介した形態とほぼ同様で、寺名、出身地、名前の下に押印もしくは筆軸印が押されたものであるが、今回掲載の資料中には印の場所に数字が記入されている個所も見られる。

江戸初期に絵踏みや寺請制度、宗門改の制度が確立したことにより、宗門改帳はそれ以降江戸時代を通じて作成されてきた。人々の宗教を統制するだけでなく、人口調査、戸籍としての役割も果たした宗門改は、幕府や藩による宗教や領民支配の体制を担った制度のひとつと言えるだろう。

しかし今回収録の資料が作成された嘉永〜文久頃、日本は明治維新へと向かう大きな転換の中にああり、幕府の支配体制にも揺らぎが見え始める。嘉永六(一八五三年)にペリーが浦賀へ来航し、条

約締結をせまると、安政元(一八五四)年には日米和親条約が締結された。日本は同様の条約をイギリスやロシア、オランダとも結んでいる。また、安政五(一八五八)年には日米修好通商条約が結ばれ、その後オランダ、ロシア、イギリス、フランスの五カ国とも同様の修好通商条約を締結する(安政の五カ国条約)。ここに日本は江戸初期より継続してきた海禁政策を転換し、欧米へも広く国を開くこととなった。

また幕末には、開国に伴い、日本で長く継続されてきた宗教政策に関しても変化が訪れた。日本が欧米諸国との交流を行うようになると、欧米からは日本のキリスト教禁止政策に対し懸念の声が挙がる。キリスト教信仰を禁止し、キリシタンに対し拷問までも行つて転宗を強制する日本の宗教統制は、欧米人の目に非道な行爲と認識されたのである。また、キリスト教の聖画像を人々に踏ませる絵踏みも、キリスト教徒である欧米人にとっては非難の対象であった。

出島オランダ商館長であったクルチウスは、安政三(一八五六)年、長崎奉行らに対し、絵踏みは外国人の日本に対する心象を悪化させ、外交問題を招きかねないことを警告して、キリスト教信仰の解禁や絵踏みの廃止を訴えている。この時、伝えられる海外情勢や欧米からのこのような批判等を受け、長崎奉行は幕府へ絵踏みの廃止を提案するに至った。

その際、絵踏みはすでに祭礼の一つで、異教徒であっても絵踏みを行っており、その意味が薄れているということが廃止の理由のひとつとして述べられている点が注目される。事実江戸後期の人々にとつてすでに絵踏みは年中行事のひとつのような存在であり、本来のキリシタン取締りの役割が薄れていたことが指摘されている。このような背景もあり、幕府はクルチウスの意見を認め、安政四(一八五七)年には、長崎奉行より翌年以降絵踏みを実施しない旨が通達された。

また安政の五カ国条約締結の際にも、同様に日本のキリシタン禁制や絵踏みに対する欧米からの批判の声が挙がった。通商条約議定のための日米会談においては、日本在住のアメリカ人の信教の自由や教会の建設の許可、そして絵踏みの廃止等が主張され、条約では居留地での信教の自由と教会の建設が認められた。また絵踏みの廃止の文言も条約に盛り込まれている。

一方、日本人に対するキリスト教信仰の禁止はその後も継続され、宗門改も各地で行われた。安政五(一八五八)年に廃止した絵踏みについても、廃止したのは長崎奉行所管内だけで、九州内ではその後も実施された。本資料はこのような時期に作られたものであり、幕末の日本のキリスト教政

策に関する変化と継続を示すことができる資料であるとも言える。

幕末の外交・社会の変化は島原藩へも影響を及ぼした。島原藩は従来長崎の警備と監視を幕府から与えられた任務のひとつとしてきたが、多数の外国船が長崎を訪れ、幕府の外交体制が揺らいだこの時期には、それらはいよいよ重要な課題となっていた。この頃の島原藩の様子を見ると、幕府の命に応じた防備の増強や、武器の修理、強化などを行い、長崎警備の課題に奔走した様子が見てとれる。また周囲を海で囲まれた島原藩領の防備も必要であり、島原城下へも海岸三ヶ所に砲台を築造し、大砲を鑄造して防備を固めた。このような幕府に対する奉公により藩財政は圧迫され、島原藩では人口や牛馬数などの調査を行い、年貢調達の強化を実施した。先に述べたように絵踏みや宗門改めは幕末にも九州の各地で継続され、島原藩では明治四(一八七二)年まで実施されているが、幕末にはこのような人口調査の一端を担った可能性もある。

島原藩主である松平家は三河以来の徳川譜代の大名であり、幕末期にも基本的に藩政府は佐幕的態度を取ったが、一方で下級武士の中にはこのような藩の態度に不満を持つ者もあらわれた。尊皇攘夷派が各地で起こした反乱である大和天誅組の変や天狗党事件には島原藩士の参加が見られ、また領内では佐幕派の藩の重臣が襲撃される事件も起こっている。このような思想は藩全体に行きわたることはなく、島原藩は積極的に倒幕運動に参加することはなかったが、日本を取り巻く西欧の国々や幕藩体制の変化と崩壊は島原へも確かに影響を与えていた。その後、島原藩は戊辰戦争には官軍側として出兵しており、明治四(一八七二)年、廃藩置県に伴い島原県(のちに長崎県)となる。

明治に入り、キリスト教禁制については、明治元(一八六八)年に出された五榜の掲示において改めてキリスト教の禁止が掲げられたが、欧米からの批判は強く、特に条約改正交渉の妨げとなったことにより、明治六(一八七三)年に政府はついにキリスト教禁止の高札を撤去するに至った。宗門改も戸籍法の施行により、明治四(一八七二)年に終了され、江戸初期より長きにわたり人々の宗教の統制と人口調査、戸籍としての役割を担ってきた宗門改帳はその役目を終えることとなる。このような歴史的背景の中で、本資料は幕府による宗教、領民統制や、人々の宗教観、地域の暮らし、日本キリスト教史の流れなど様々なことを現在に伝えている貴重な資料と言える。

凡例

- 一、本書は、嶋原藩の宗門人別改帳である。
- 一、本書の原本は、西南学院大学博物館に所蔵されている。
- 一、刊行に際しては、なるべく原本の体裁を表すようにつとめたが、多少の修正を加えているところもある。
- 一、変体仮名は、江、而のみ活字を小さくして用い、他は平仮名に改めた。また方はもとのままにした。
- 一、旧字は原文通りとした。
- 一、原本の虫損等により判読不能の文字は□で示した。
- 一、原本の抹消や書き直しなどによる訂正はその両方を示した。
- 一、氏名は原文通りとした。
- 一、原本にある貼紙は四角で囲んで表記し、貼紙で消された部分は「」で表記した。

嘉永五年

一

宗門改影踏帳

子正月

宗門方

一我々儀切死丹ニ^而無御座親祖父方全轉ニ^而も無御座候付影踏宗門并頼置候寺又は生國銘々書付差
 上申候少も切死丹之儀心底ニ含不申候付切死丹之起證文ニ書載申候此旨相違御座候ハ、てうす伴
 天連ひひりよすひりつさんとふ始さんたまりや諸のあんしよへあとの罰を蒙りてうすのからさ終
 果しうたつのごとく頼母敷を失ひ終に頓死仕いんへるの、苦患に責られ浮事御座有間敷候事

一自然切死丹之儀承候ハ、可申上事

一只今迄之宗門替申度ニ付^而は御断申上其上ニ^而替可申候事

一我々儀弥切死丹ニ^而無御座候付又日本之起證文を以申上候若偽於申上者梵天帝釈四大天王惣^而日
 本國中大小之神祇八幡大菩薩愛宕山大権現天満大自在天神別^而温泉四面大明神猛鳥大明神之可蒙
 御罰者也依^而起證文如件

一 晴雲寺 ^印	生嶋原	稻田伊代治	母○
ノ 老人女			
一 晴雲寺 ^印	生嶋原	前田政治 ^印	妻○
一 快光院 ^印	同	娘 きん○	
一 同 寺 ^印	同	政治娘 とも○	
一 晴雲寺 ^印	同		
ノ 四人内 ^{男老人 女老人 三人}		大竹大藏	妻○
一 浄源寺 ^印	生嶋原	死去林田右藤太 ^印	
ノ 老人女			
○ 崇台寺 ^印	生嶋原	栗原勇太左衛門 ^印	悴 伊曾馬○
ノ 老人男	新屋敷		
一 崇台寺 ^印	生嶋原		
一 同 寺 ^印	同		
一 同 寺 ^印	同		
ノ 三人男			
一 浄林寺 ^印	生嶋原	当病 ^印 加藤金右衛門	妻
ノ 老人女			
一 快光院 ^印	生嶋原	瀬崎徳左衛門 ^印	娘 さよ○
一 同 寺 ^印	同		
ノ 式人内 ^{男老人 女老人}			
一 崇台寺 ^印	生嶋原	井村豊左衛門	悴 幸三郎
一 同 寺 ^印	同		
一 同 寺 ^印	同	当病 ^印 同	寿弥
○ 同 寺 ^印	同	権六郎妻二 ^{ムシクイ}	娘 古と

一 同 寺^印 同 同 と 羅

ノ五人内^{男三人 女二人}

一 桜井寺^印 生嶋原

志岐勘左衛門

ノ老人男

一 晴雲寺^印 生嶋原

沢廣治 妻○

ノ老人女

一 浄源寺^印 生嶋原

岡田斎兵衛 妻○

ノ老人女

一 光傳寺^印 生嶋原

加藤金吾 妻○

ノ老人女

一 善法寺^印 生嶋原

池田幾左衛門^印

○ 善法寺^印 生嶋原

幾左衛門 廉之助○

ノ式人男

○ 善法寺^印 生嶋原

死池田源齋

一 同 寺^印 同

幾左衛門孫男 申太郎○

一 同 寺^印 同

娘同女 きく○

ノ三人内^{男二人 女一人}

○ 晴雲寺^印 生嶋原

朝倉祐蔵 妻

ノ老人女

一 晴雲寺^印 生嶋原

本多甚左衛門^印

一 同 寺^印 同

妻○

ノ式人内^{男二人 女一人}

一 徳法寺^印 生嶋原

水谷市助 母○

ノ老人女

一江東寺	谷川友八	母当病
ノ老人女	式度	

一浄源寺^印 生嶋原

ノ老人女

尾崎覚左衛門 妻○

一浄源寺^印 生嶋原

川野安左衛門^印

一護国寺^印 同

妻○

一浄源寺^印 同

伴 亀吉郎○

ノ三人内男試人
女試人

一浄源寺^印 生嶋原

川野安之進^印

ノ老人男

○晴雲寺^印 生嶋原

光永忠兵衛 妻

三ノ帳入

ノ老人女

一崇台寺^印 生嶋原

山村和助^印

ノ老人男

一晴雲寺^印 生嶋原

岡野太蔵 妻

ノ老人女

一快光院^印 生嶋原

尾崎六右衛門 妻○

ノ老人女

一快光院^印 生嶋原

金田傳蔵

一快光院^印 生嶋原

傳蔵伴 鎮八

一同 寺^印 同

娘 登も

ノ三人内男三人

一晴雲寺印 生嶋原

ノ老人男

一江東寺印 生嶋原

一同寺印 同

一同寺印 同

一同寺印 同

ノ四人内男三人

一江東寺印 生嶋原

ノ老人男

一江東寺印 生嶋原

ノ老人女

一護國寺印 生嶋原

ノ老人女

一浄源寺印 生嶋原

ノ老人男

一崇台寺印 生嶋原

一同寺印 同

一同寺印 同

一崇台寺印 生嶋原

ノ三人内男二人

一快光院印 生嶋原

一同寺印 同

一同寺印 同

ノ三人内男二人

三度鈴木兵左衛門旅行

洞木為兵衛印

悴 莊助○

同 謙助○

娘 きん○

洞木謙三郎印

中村弥四郎 祖母○

横蔵改

松下程蔵 妻

森塚嘉久蔵印

鈴木与次右衛門印

悴 清次郎○

定馬 出生

与次右衛門娘 かく○

大槻丈平印

娘 て川○

同 きん○

一 浄源寺^印 生嶋原

ノ 老人女

加藤平八郎 母〇

一 浄源寺^印 生嶋原

ノ 老人女

鈴木恒兵衛 母〇

一 晴雲寺^印 生嶋原

ノ 老人女

渡邊良兵衛 母〇

一 快光院^印 生嶋原

一 同 寺^印 同

成田喜藤太^印

忰 栄蔵〇

ノ 式人男

一 護國寺^印 生嶋原

雨森権五郎^印

一 同 寺^印 同

死妻〇

ノ 式人内^{男老人 女老人}

一 晴雲寺^印 生嶋原

鈴木鉄左衛門^印

一 同 寺^印 同

娘 むま〇

一 晴雲寺^印 生嶋原

鉄左衛門娘 た川〇

一 浄林寺^印 同

同 ちよ〇

ノ 四人内^{男老人 女老人}

一 善法寺^印 生嶋原

幸悦^印

ノ 老人男

一 江東寺^印 生嶋原

小田登茂平^印

一 同 寺^印 同

娘 て川〇

ノ 式人内^{男老人 女老人}

一 本光寺^印 生嶋原

吉田平十 妻〇

ノ 老人女

一 晴雲寺^印 生嶋原

岩瀬勇兵衛 妻〇

ノ 老人女

一善法寺^印 生嶋原

吉見嘉藤治^印

一安養寺^印 同

姉 すか〇

○善法寺^印 同

死娘 きち〇

一同 寺 悴 世蔵 出生

ノ三人内^{男三人 女一人}

一晴雲寺 田測与八郎〇

一同 寺 娘 か祢〇

ノ式人内^{男三人 女一人}

一護国寺^印 生嶋原 西川嘉平^印

一晴雲寺^印 同 妻〇

一護国寺^印 同 悴 亀太郎〇

一同 寺^印 同 忠治郎〇

一護国寺^印 生嶋原 嘉平娘 ゆき〇

一同 寺^印 同 ま川〇

一同 寺^印 同 志免〇

ノ七人内^{男三人 女四人}

一護国寺 寺田滿平治 母〇

ノ老人女

一西方寺^印 生嶋原 小野田喜平 妻〇

ノ老人女

一桜井寺^印 生嶋原 福田儀右衛門^印

ノ老人男

一桜井寺^印 生嶋原 福田傳左衛門 妻〇

ノ老人女

一本光寺^印 生嶋原 吉田丹波^印

ノ老人男

一晴雲寺^印 生嶋原

松平勘解由家来稲田恒左衛門 母○

ノ老人女

一晴雲寺^印 生嶋原

松平勘解由家来 小柳津治大夫

ノ老人男

一崇台寺^印 生嶋原

天野兵左衛門^印

一同 寺^印 同

倅 鶴之助○

一同 寺^印 同

同 岩三郎○

一同 寺^印 同

娘 ゆき○

一同 寺^印 同

同 ひて○

ノ五人内^{男三人 女二人}

一善法寺 清宮財右衛門 母

ノ老人女 当病

一晴雲寺^印 生嶋原

岡野林右衛門 妻○

ノ老人女

一江東寺^印 生嶋原

藤田愛蔵^印

一安養寺^印 同

娘 か川○

一同 寺^印 同

倅 金太郎○

ノ三人内^{男一人 女二人}

一晴雲寺^印 生嶋原

成瀬勝之丞 母○

ノ老人女

一崇台寺^印 生嶋原

西村数兵衛 母○

ノ老人女

一安養寺^印 生嶋原

松村元太郎 祖母○

ノ老人女

- | | | | |
|------------------------------|-----|---------------------|----|
| 一 浄源寺 ^印 | 生嶋原 | 岩堀久左衛門 | 妻○ |
| ノ 老人女 | | | |
| 一 晴雲寺 ^印 | 生嶋原 | 山本弥寿男 | |
| ○ 同 寺 ^印 | 同 | 妹 こ能○ | |
| ノ 式人内 <small>釋太</small> | | | |
| ○ 浄源寺 ^印 | 生嶋原 | 渡邊安右衛門 | 母○ |
| 一 晴雲寺 ^印 | 同 | 同 妻○ | |
| ノ 式人女 | | | |
| 一 安養寺 ^印 | 生嶋原 | 下田勝左衛門 ^印 | |
| 一 善法寺 ^印 | 同 | 妻○ | |
| 一 安養寺 ^印 | 同 | 悴 金一郎○ | |
| 一 同 寺 ^印 | 同 | 同 鈿次郎○ | |
| 一 同 寺 ^印 | 同 | 娘 里き○ | |
| ノ 五人 <small>男三人 女二人</small> | | | |
| 一 晴雲寺 ^印 | 生嶋原 | 小川源兵衛 | 妻 |
| ノ 老人女 | | | |
| 一 晴雲寺 ^印 | 生嶋原 | 梅雪 ^印 | |
| ノ 老人男 | | | |
| 一 晴雲寺 ^印 | 生嶋原 | 伊藤大之丞 ^印 | |
| 一 同 寺 ^印 | 同 | 大之丞孫 栄喜太○ | |
| 一 同 寺 ^印 | 同 | 同 と羅○ | |
| ノ 三人内 <small>男二人 女一人</small> | | | |
| 一 護国寺 ^印 | 生嶋原 | 稻田曾平治 | 妻 |
| ノ 老人女 | | | |
| 一 江東寺 ^印 | 生嶋原 | 白井怡寿馬 | 母○ |
| ノ 老人女 | | | |

一善法寺	生嶋原	寺田龍右衛門 ^印
一崇台寺 ^印	生嶋原	龍右衛門娘 いす
ノ式人内 <small>女男老入</small>		
一崇台寺 ^印	生嶋原	寺田馬之進 ^印
ノ老人男		
一崇台寺 ^印	生嶋原	草村鬼十郎 妻○
ノ老人女		
一江東寺 ^印	生嶋原	谷口金市 妻○
ノ老人女		
一江東寺 ^印	生嶋原	上田平内 ^印
ノ老人男		
一晴雲寺 ^印	生嶋原	高橋左平 妻○
ノ老人女		
一光傳寺 ^印	生嶋原	松尾久平 ^印
ノ老人男		
一晴雲寺 ^印	生嶋原	松本新五右衛門 妻○
ノ老人女		
一安養寺 ^印	生嶋原	齋宮文内 妻○
ノ老人女		
一快光院 ^印	生嶋原	林瀬大夫 妻
ノ老人女		
一安養寺 ^印	生嶋原	林田吉右衛門 ^印
ノ老人男		
一桜井寺 ^印	生嶋原	山本實兵衛 ^印
一同寺 ^印	同	悴 豊吉
ノ式人男		

一 崇台寺^印 生嶋原

片田笹右衛門 祖母○

一 浄源寺^印 同

同 妻○

ノ 式人女

一 晴雲寺^印 生嶋原

岡野庄左衛門 妻○

ノ 老人女

一 護国寺^印 生嶋原

田中惣右衛門 妻○

ノ 老人女

一 晴雲寺^印 生嶋原

原口喜三郎 祖母○

ノ 老人女

一 浄源寺

西田瀧左衛門 妻

七度

ノ 老人女

一 江東寺^印 生嶋原

柴田初大夫^印

ノ 老人男

一 江東寺^印 生嶋原

柴田主木之助 妻○

右兵衛改

ノ 老人女

一 安養寺^印 生嶋原

松尾紋治 妻

ノ 老人女

一 晴雲寺^印 生嶋原

寺嶋銀治 母○

ノ 老人女

一 桜井寺^印 生嶋原

波多野健兵衛^印

○ 江東寺^印 同

悴 慎平

一 桜井寺^印 同

娘 きく

ノ 三人内^{男 女 女}

崇台寺

一晴雲寺印 生嶋原

芝辻太兵衛印

晴雲寺

一南寺印 同

母

崇台寺

一南寺印 同

悴 亀吉

一同寺印 同

同 司免吉

一同寺印 同

娘 よし〇

崇台寺

一晴雲寺印 生嶋原

三度太兵衛娘 か祢

一同寺印 同

同 しん

ノ七人内男三人 女四人

一快光院印 生嶋原

西野光兵衛

一同寺印 同

娘 ゑい

松本新五右衛門宅二而影踏之事

一同寺印 同

同 か祢

ノ三人内男一人 女二人

一光傳寺印 生嶋原

四度太田盛吉 妻

ノ一人女

一光傳寺印 生嶋原

尾崎源右衛門印

一安養寺印 生嶋原

源右衛門妻〇

一光傳寺印 同

娘 すゑ〇

一同寺印 同

同 か祢

ノ四人内男三人 女一人

一晴雲寺印 生嶋原

小野嘉之右衛門 妻〇

ノ一人女

一崇台寺印 生嶋原

林田三郎右衛門 妻〇

ノ老人女

一 光傳寺^印 生嶋原

一 同 寺^印 同

一 光傳寺^印 生嶋原

一 同 寺^印 同

一 同 寺^印 同

ノ五人内男四人 女一人

一 晴雲寺^印 生嶋原

ノ老人女

一 光傳寺^印 生嶋原

ノ老人女

一 快光院^印 生嶋原

一 同 寺^印 同

一 快光院^印 生嶋原

一 同 寺^印 同

一 同 寺^印 同

ノ六人内男三人 女三人

一 晴雲寺^印 生嶋原

一 同 寺^印 同

一 同 寺^印 同

一 同 寺^印 同

尾崎右捨^印

娘 と美

右捨娘 さた

同 川流

同 すへ

小野久左衛門 母

松岡猪十郎 妻

竹田錦左衛門^印

^{三度}当病 娘 里す

錦左衛門娘 登き

^{六度}当病 同 きん

悴 安次郎

娘 ぎん

岡野鐘吾^印

^{一度}当病 悴 辰男

^{二度}娘 よし

同 たみ

一 快光院	松尾権左衛門	○
一 善法寺		妻 ○
ノ式人内 <small>男三人 女一人</small>		

一晴雲寺印 生嶋原

林實大夫印

ノ老人男

一專念寺印 生嶋原

本多市右衛門 母○

一同 寺印 同

同人 妻○

一龍泉寺印 同

悴 市三郎○

一同 寺印 同

同 泰藏○

一同 寺印 同

同 大治○

一同 寺印 同

同 良吉○

一同 寺印 同

同 友松○

一同 寺印 同

弟 周藏○

一專念寺印 生嶋原

市右衛門娘 登も○

一同 寺印 同

同 ひろ○

一同 寺印 同

本多市兵衛 妻○

一龍泉寺印 同

同人 祖母

一專念寺印 同

同人 母○

一同 寺印 同

悴 良之助○

一同 寺印 同

弟 敬治○

一同 寺印 同

同人 妻○

一同 寺印 同

娘 や春○

一專念寺印 生嶋原

市兵衛悴 古治郎○

一同 寺印 同

同 友三郎○

式拾人

ノ拾主人内男給人

一專念寺 生嶋原

中山要右衛門 母

一同 寺 同

同人 妻

- | | | | |
|-------------------------|-----|---------------------|---------|
| 一安養寺 ^印 | 生嶋原 | 内嶋七左衛門 ^印 | 悴 三木之助○ |
| 一同 寺 ^印 | 同 | 娘 ま川○ | |
| 一同 寺 ^印 | 同 | 同 美や○ | |
| 一浄源寺 ^印 | 同 | | |
| ノ四人内 ^{男三人 女一人} | | 雜賀仁兵衛 ^印 | 妻○ |
| ○江東寺 ^印 | 生嶋原 | | |
| ○同 寺 ^印 | 同 | 伊藤林左衛門 ^印 | |
| ノ式人内 ^{男三人 女一人} | | 新町影帳二人 | 妻○ |
| ○同 寺 ^印 | 同 | | |
| ○江東寺 ^印 | 生嶋原 | 荒木判右衛門 ^印 | 妻○ |
| ○安養寺 ^印 | 同 | | |
| ○江東寺 ^印 | 同 | 悴 友治郎○ | |
| ノ三人内 ^{男二人 女一人} | | | |
| 一光傳寺 ^印 | 生嶋原 | 田中弥左衛門 ^印 | 妻○ |
| 一常光寺 ^印 | 同 | | |
| ノ式人内 ^{男三人 女一人} | | 藤野三代蔵 ^印 | 妻○ |
| 一江東寺 ^印 | 生嶋原 | | |
| 一同 寺 ^印 | 同 | 娘 ま登○ | |
| 一同 寺 ^印 | 同 | 同 美と○ | |
| 一同 寺 ^印 | 同 | 同 満春○ | |
| ノ五人内 ^{男三人 女二人} | | | |
| 一安養寺 ^印 | 生嶋原 | 塩塚久之丞 ^印 | |

一安養寺印 生嶋原

一江東寺印 同

一同寺印 同

一同寺印 同

一同寺印 同

一安養寺印 同

一同寺印 同

一同寺印 同

一同寺印

十

ノ九人内男三人 女六人

一江東寺印 生嶋原

一江東寺印 生嶋原

一同寺印 同

一同寺印 同

一同寺印 同

ノ五人内男四人 女一人

一崇台寺印 生嶋原

一安養寺印 同

一同寺印 同

ノ三人内男一人 女二人

一江東寺印 生嶋原

一安養寺印 生嶋原

一江東寺印 同

ノ三人内男一人 女二人

一善法寺印 生嶋原

久之丞妻〇

悴 小太郎〇

姉 きん〇

娘 ひさ〇

同 春わ〇

久之丞娘 ゑひ〇

同 けい〇

悴 治郎吉〇

小三郎 出生

大崎右平印

右平妻〇

悴 松太郎〇

同 定次郎〇

同 松次郎〇

尾崎十右衛門印

十右衛門母〇

同妻〇

松岡徳太夫印

徳太夫妻〇

妹 たか〇

内嶋金平治印

一同 寺印 同 母

一江東寺印 同 金平治妻〇

ノ三人内男義人女義人

一浄源寺印 生嶋原 荒木兵太夫印

ノ老人男

一安養寺印 生嶋原 大場丈吉印

一安養寺印 生嶋原 丈吉妻〇

一同 寺印 同 娘 こと〇

ノ三人内男義人女義人

一江東寺 赤崎雄四郎

一同 寺 母

一同 寺 妻

一安養寺 悴 寿太郎

ノ四人内男義人女義人

一江東寺印 生嶋原 中村門平印

一快光院印 同 妻〇

一善法寺印 同 娘 いち〇

ノ三人内男義人女義人

一浄源寺印 生嶋原 寺田立平印

一江東寺印 同 妻〇

ノ式人内男義人女義人

○本光寺印 生嶋原 生駒俊左衛門 妾〇

ノ老人女

一本光寺印 生嶋原 板倉清兵衛 厄介女〇

ノ老人女

ノ老人女

影路御免

一快光院[㊦] 生嶋原

ノ老女

牧郷左衛門 厄介女

一護国寺[㊦] 生嶋原

ノ老女

内村隼十郎 厄介女[○]

本光寺

一安養寺[㊦] 生嶋原

ノ老女

大原左部 妾[○]

一光傳寺[㊦] 生嶋原

ノ老女

洪川主水厄介 きよ[○]

○晴雲寺[㊦] 生嶋原

弓削戸左衛門家内 と世[○]
二ノ帳ニ入ル

一安養寺[㊦] 生嶋原

ノ老女

宮川慶右衛門 妾[○]

一浄源寺[㊦] 生嶋原

ノ老女

梅村周助 妾[○]

一浄林寺[㊦] 生嶋原

ノ老女

智多弥惣左衛門 家内女[○]

一護国寺[㊦] 生嶋原

ノ老女

臼井伊兵衛 妾[○]

一本光寺[㊦] 生嶋原

ノ老女

林泰元 厄介女[○]

一専念寺[㊦] 生嶋原

ノ老女

奥平勇藏 妾

一本光寺[㊦] 生嶋原

ノ老女

奥平九郎左衛門家内 いわ[○]

一晴雲寺^印 生嶋原

ノ 老人女

金森左仲 妾○

一崇台寺^印 生嶋原

ノ 老人女

白井甚平 家内女○

一龍泉寺^印 生嶋原

ノ 老人女

世古平治厄介女 いと○

一徳法寺^印 生嶋原

ノ 老人女

平野内記厄介女 ます○

一本光寺 生嶋原

ノ 老人女

丈夫夫改

松尾愛蔵家内 きよ妾○

一専念寺^印 生嶋原

ノ 老人女

久保勝右衛門 妾○

一江東寺^印 生嶋原

一江東寺^印 生嶋原

ノ 式人内男老人
女老人

川井大助^印

大助妻○

一専念寺^印

一同 寺^印

一龍泉寺^印

一安養寺

中山要右衛門母○

妻○

中山泰次郎○

要右衛門娘 三保 出生

四
ノ 主人内男老人
女老人

禅宗

浄土宗

法花宗

一向宗
右寺分

本光寺印

江東寺印

淨林寺印

晴雲寺印

龍泉寺印

快光院印

桜井寺印

崇台寺印

護国寺印

光傳寺印

安養寺印

善法寺印

淨源寺印

專念寺印

常光寺印

西方寺印

徳法寺印

一切死丹宗門并轉之者御穿鑿恒例急度被仰付拙僧共旦那胡乱成宗門無御座候自然不審成者御座候ハ、急度可申上候若從脇訴人御座候ハ、拙僧共不可遁其科候則旦那名書頭二判形仕差上申候此外銘々別紙證文差上申候為後日依而如件

徳法寺印

西方寺印

常光寺印

專念寺印

生駒半藏殿
片山登殿

浄源寺 ①
善法寺 ①
安養寺 ①
光傳寺 ①
護国寺 ①
崇台寺 ①
桜井寺 ①
快光院 ①
龍泉寺 ①
晴雲寺 ①
浄林寺 ①
江東寺 ①
本光寺 ①

嘉永五年

三

宗門御改影踏帳

子正月

宗門方

一我々儀切死丹ニ^而無御座親祖父^方全轉ニ^而も無御座候付影踏宗門并頼置候寺又は生國銘々書付差上申候少も切死丹之儀心底ニ含不申候ニ付切死丹之起證文ニ書載申候此旨相違御座候ハ、てうす伴天連ひひりよすひりつさんとふ始さんたまりや諸のあんしよへあとの罰を蒙りてうすのからさ絶果しうたつのごとく頼母敷を失ひ終に頓死仕いんへるの、苦患に責られ浮事御座有間敷候事

一自然切死丹之儀承候ハ、可申上候事

一只今迄之宗門替申度ニ付^而ハ御断申上其上ニ^而替可申候事

一我々儀弥切死丹ニ^而無御座候ニ付又日本之起證文を以申上候若偽於申上者梵天帝釈四大天王惣^而日本國中大小之神祇八幡大菩薩愛宕山大権現天満自在天神別^而温泉四面大明神猛嶋大明神之可蒙御罰者也依^而起證文如件

一晴雲寺^印 生島原

番人 義八

一同 寺^印 同

悴 市太郎

一妙行寺^印 同

娘 登も

ノ三人内^{男三人 女一人}

○安養寺^印 生嶋原

死番人 半左衛門

○護國寺^印 生嶋原

勘當番人半左衛門悴 豊七郎○

○同 寺^印 同

同 兎馬之助

○同 寺^印 同

娘 やそ

○同 寺^印 同

同 な加

ノ五人内^{男三人 女二人}

一晴雲寺^印 生嶋原

番人 喜傳太

一同 寺

母

ノ老人^{男一人 女一人}

二

一江東寺^印 生嶋原

下横目右仲太家内女 みせ

ノ老人女

一快光院^印 生嶋原

下横目 政十郎^印

ノ老人男

一江東寺

下横目 真平

○江東寺^印 生嶋原

死去下横目 健七郎

○同 寺^印 同

死去悴 千鶴馬

ノ式人男

一晴雲寺^印 生嶋原

下横目健平叔父 益助

ノ老人男

一光傳寺^印 生嶋原

二度下横目 源之助

ノ老人男

一晴雲寺^印 生嶋原

御簾組 清之助^印

一同 寺

三度 妻

ノ老人男

一桜井寺^印 生嶋原

御簾組 金太郎^印

一同 寺^印 同

悴 廉蔵

ノ式人男

一西方寺^印 生嶋原

御簾組 勝蔵^印

一江東寺

妻○

ノ老人男^{三人}
式

一江東寺^印 生嶋原

御簾組 梅太郎^印

ノ老人男

一晴雲寺^印 生嶋原

御簾組 亀吉^印

ノ老人男

一崇台寺^印 生嶋原

御簾組 喜代之進

ノ老人男

一江東寺^印 生嶋原

御簾組 権蔵^印

ノ老人男

一光泉寺^印 生嶋原

外組 新兵衛^印

一快光院^印 同

妻

ノ式人内^{男三人 女一人}

一龍泉寺^印 生嶋原

外組 萬兵衛^印

一淨源寺^印 同

妻○

一龍泉寺^印 同

娘 か川○

一同 寺^印 同

同 婦く○

ノ四人内^{男三人 女一人}

一 江東寺印 生嶋原

外組 杉太郎印

一同 寺印 同

妻

一同 寺印 同

悴 定之助○

一 光傳寺印 同

娘 すま

ノ四人内男三人 女一人

一 称名寺印 生嶋原

外組 栄左衛門

ノ老人男

一 安養寺印 生嶋原

町同心岩平家内女 かの○

ノ老人女

一 崇台寺印 生嶋原

手代 龍之助印

ノ老人男

○ 桜井寺印 生嶋原

手代武助 母○

一ノ帳二人

一 晴雲寺印 生嶋原

御庭手代 乾兵衛印

一同 寺印 同

娘 登ら○

ノ式人内男二人 女一人

安養寺 手代甚平 祖母

ノ老人女 三度

一 善法寺印 生嶋原

手代 勇馬印

ノ老人男

晴雲寺 手代 数之進 母

ノ老人女

一 晴雲寺印 生嶋原

板倉八右衛門家来 大槻長右衛門印

一 西方寺印 生嶋原

長右衛門妻○

ノ式人内男二人 女一人

一晴雲寺印 生嶋原

一同 寺印 同

ノ式人内男三人 女一人

一晴雲寺印 生嶋原

ノ老人女

一晴雲寺印 生嶋原

一同 寺印 同

一同 寺印 同

一晴雲寺印 生嶋原

ノ四人内男三人 女一人

一晴雲寺印 生嶋原

一同 寺印 同

一同 寺印 同

一龍泉寺印 同

ノ四人内男三人 女一人

一晴雲寺印 生嶋原

ノ老人女

一西方寺印 生嶋原

ノ老人女

○快光院印 生嶋原

ノ老人女

一江東寺印 生嶋原

ノ老人女

一晴雲寺印 生嶋原

一同 寺印

板倉八右衛門家来 大槻和右衛門

厄介 満川

板倉八右衛門家来 高橋藤助 妻○

板倉八右衛門家来 大槻儀兵衛

悴 龜之助

同 力之助

儀兵衛娘 加免

板倉八右衛門家来 大槻熊三郎

悴 鎌之丞○

柳

同 善吉○

家内女 具ら○

板倉八右衛門家来 荒木丈右衛門 妻○

松平勘解由家来 中島計馬家内 てう○

松平勘解由家来 鈴木益十郎 妻

松平勘解由家来 河野鉄太郎 母

松平勘解由家来 小柳津敬藏

娘 せい

ノ式人内男
女
老人

一江東寺印 生嶋原

松平勘解由家来柴田鉄三郎厄介 きよ

ノ老人女

一崇台寺印 生嶋原

松平勘解由家来馬場六平 妻

ノ老人女

一江東寺印 生嶋原

松平勘解由家来西田多輔 妻

ノ老人女

一勝光寺印 生嶋原

和光院家来 木下政治

ノ老人男

一

下横目 源之丞

ノ老人男

一晴雲寺

松平勘解由家来 三原龍平 妻

一同寺

母

一同寺

母 熊太郎

一同寺

母 熊太郎

一同寺

母 熊太郎

一同寺

母 熊太郎

ノ六人内四式
一人

一江東寺

松平勘解由家来 村田弥助 妻

一桜井寺

妻

ノ式人内七人

禅宗

浄土宗

法華宗

一向宗
右宗旨分

- 江東寺印
- 晴雲寺印
- 龍泉寺印
- 快光院印
- 崇台寺印
- 桜井寺印
- 護國寺印
- 光傳寺印
- 安養寺印
- 善法寺印
- 浄源寺印
- 勝光寺印
- 西方寺印
- 妙行寺印
- 光泉寺印

一切死丹宗門并轉之者御穿鑿恒例急度被仰付拙僧共旦那胡乱成宗門無御座候自然不審成者御座候は急度可申上若脇々訴人御座候ハ、拙僧共不可遁其科候則旦那名前頭ニ判形仕差上申候此外銘々別紙證文差上申候為後日依而如件

- 光泉寺印
- 妙行寺印
- 西方寺印
- 勝光寺印
- 浄源寺印

生駒半藏殿
片山登殿

善法寺印
安養寺印
光傳寺印
護國寺印
桜井寺印
崇台寺印
快光院印
龍泉寺印
晴雲寺印
江東寺印

嘉永七年

宗門改影踏帳

寅正月

宗門方

一 我々儀切死丹ニ^而無御座親祖父^方全轉ニ^而も無御座候付影踏宗門并頼置候寺又は生国銘々書付差上申候少も切死丹之儀心底ニ^二含不申候付切死丹之起證文ニ^一書載申候此旨相違御座候ハ、てうす伴天連ひいりよすひりつさんとふ始さんたまりや諸のあんしよへあとの罰を蒙りてうすのからさ絶果しうたつのごとく頼母敷を失ひ終ニ頓死仕いんへるの、苦患に責られ浮事御座有間敷候事

一 自然切死丹之儀承候ハ、可申上事

一 只今迄之宗門替申度ニ^付は御断申上其上ニ^而替可申事

一 我々儀弥切死丹ニ^而無御座候付又日本之起證文を以申上候若偽於申上は梵天帝釈四大天王惣^而日本国中大小之神祇八幡大菩薩愛宕山大権現天満大自在天神別^而温泉四面大明神猛嶋大明神之可蒙御罰者也依^而起證文如件

一晴雲寺^印 生嶋原

稲田一馬 祖母○

ノ老人女

一晴雲寺^印 生嶋原

川野寿太郎 母○

ノ老人女

一晴雲寺^印 生嶋原

前田政治^印

一快光院^印 生嶋原

政治妻○

一同 寺^印 同

娘 さん○

一晴雲寺^印 同

同 とも○

ノ四人内^{男三人 女一人}

○浄源寺^印 生嶋原

死大竹大蔵 妻

ノ老人女

一浄林寺^印 生嶋原

加藤金石衛門妻○

ノ老人女

一快光院^印 生嶋原

瀬崎徳左衛門^印

一同 寺^印 同

左よ○

ノ式人内^{男三人 女一人}

一浄源寺^印 生嶋原

荒木寿之丞^印○

○快光院^印 同

病死妻○

○浄源寺^印 同

手代と成四ノ帳二入悴 原五郎○

○同 寺^印 同

孫 鉦太郎○

ノ四人内^{男三人 女一人}

一崇台寺^印 生嶋原

井村豊左衛門

一同 寺^印 同

悴 幸三郎

一同 寺^印 同

同 寿弥

一同 寺^印 同

娘 と羅

ノ四人内^{男三人 女一人}

一晴雲寺^印 生嶋原

ノ老人女

沢廣次 妻〇

一淨源寺^印 生嶋原

ノ老人女

岡田齋兵衛 妻〇

一光傳寺^印 生嶋原

ノ老人女

加藤金吉 妻〇

一晴雲寺 本多甚左衛門

一同 寺 妻

ノ式人内男老人 女老人

〇善法寺^印 生嶋原

〇同 寺^印 同

〇同 寺^印 同

ノ三人内男式人 女式人

一德法寺^印 生嶋原

ノ老人女

水谷市輔 母〇

一晴雲寺^印 生嶋原

一同 寺^印 同

ノ式人内男老人 女老人

一安養寺^印 生嶋原

一善法寺^印 同

一安養寺^印 同

一同 寺^印 同

一安養寺^印 生嶋原

ノ五人内男式人 女式人

一江東寺^印 生嶋原

ノ老人女

池田幾左衛門^印

孫 申太郎

同 きく

田渕与八郎^印

娘 か祢〇

下田勝左衛門^印

妻〇

忰 金一郎〇

同 鉦次郎〇

勝左衛門娘 里哉〇

谷川友八 母〇

一 浄源寺 ^印	生嶋原	尾崎覚左衛門	妻○
ノ 老人女			
一 浄源寺 ^印	生嶋原	川野安左衛門 ^印	妻○
一 護國寺 ^印	同	悴 龜吉郎○	
一 浄源寺 ^印	同		
ノ 三人内 ^{男三人 女一人}			
一 浄源寺 ^印	生嶋原	川野安之進 ^印	娘 飛左○
一 同 寺 ^印	同		
ノ 式人内 ^{男一人 女一人}			
一 晴雲寺 ^印	生嶋原	重松悦右衛門 ^印	妻○
一 桜井寺 ^印	同	悴 義馬○	
一 晴雲寺 ^印	同	同 駒喜○	
一 同 寺 ^印	同		
ノ 四人内 ^{男三人 女一人}			
一 崇台寺 ^印	生嶋原	山村和介	
ノ 老人男			
一 晴雲寺 ^印	生嶋原	岡野太蔵	妻
ノ 老人女			
一 快光院 ^印	生嶋原	尾崎六右衛門	妻○
一 快光院 ^印	生嶋原	金田傳蔵	
一 同 寺 ^印	同	悴 鎮八	
一 同 寺	同	同 龍吉	
一 同 寺 ^印	同	娘 登も	
ノ 三人内 ^{男一人 女二人}			
一 晴雲寺 ^印	生嶋原	鈴木兵左衛門	

一 崇台寺
ノ 老人男

松平勘解由家来馬場六平 妻

一 江東寺印
ノ 老人女

洞木為兵衛印

一 同 寺印
同

倅 謙助○

一 同 寺印
同

娘 幾ん○

ノ 三人内男二人

一 江東寺印
生嶋原

洞木定左衛門印○

一 同 寺

娘 志津

二

ノ 老人男内二人

一 江東寺印
生嶋原

藤田愛蔵印

一 安養寺印
同

倅 金太郎○

一 同 寺印
同

娘 か川○

一 同 寺印
同

同 か登○

ノ 四人内男三人

○ 江東寺印
生嶋原

中村横蔵 祖母○

ノ 老人女

二ノ帳二入

一 護國寺印
生嶋原

松下程蔵 妻○

ノ 老人女

一 浄源寺印
生嶋原

森塚嘉久蔵印

ノ 老人男

一 崇台寺印
生嶋原

高橋弥寿蔵

一 晴雲寺印
同

娘 と羅○

ノ 式人内男一人

一 崇台寺印
生嶋原

鈴木与次右衛門印

一 同 寺 ^印	同	倅 清次郎 [○]
一 同 寺 ^印	同	同 定馬 [○]
一 同 寺 ^印	同	娘 かく [○]
一 四人内 ^{男三人 女一人}		
一 快光院 ^印	生嶋原	大槻丈平 ^印
一 同 寺 ^印	同	娘 て川 [○]
一 同 寺 ^印		同 さん [○]
一 淨源寺 ^印	生嶋原	加藤平八郎 母 [○]
一 淨源寺 ^印	生嶋原	鈴木恒兵衛 母 [○]
一 淨源寺 ^印	生嶋原	渡邊良兵衛 母 [○]
一 淨源寺 ^印	生嶋原	草村鬼十郎 妻 [○]
一 快光院 ^印	生嶋原	成田喜藤太 ^印
一 快光院 ^印	生嶋原	片山武助 母 [○]
一 崇台寺 ^印	生嶋原	西森権五郎 ^印
一 護國寺 ^印	生嶋原	伊藤卜改幸悦 ^印
一 善法寺 ^印	生嶋原	小田登茂平 ^{○印}
一 江東寺 ^印	生嶋原	

一本光寺印 生嶋原

ノ老人女

吉田平十 妻○

一晴雲寺印 生嶋原

ノ老人女

岩瀬勇兵衛 妻○

一善法寺印 生嶋原

一同 寺印 同

吉見嘉藤治○印

悴 丑藏○

一安養寺印 同

ノ三人内男三人 女一人

姉 春か○

一護國寺印 生嶋原

一晴雲寺印 同

西川嘉平印

妻○

一護國寺印 同

一同 寺印 同

悴 龜太郎○

同 忠治郎○

一同 寺印 同

一護國寺印 生嶋原

娘 ゆ幾

嘉平娘 満川○

一同 寺印 同

一同 寺印 同

同 志免○

ノ八人内男三人 女五人

一護國寺印 生嶋原

高田満平治 母○

ノ老人女

一西方寺印 生嶋原

ノ老人女

小野田喜平 妻○

一桜井寺印 生嶋原

ノ老人男

福田儀右衛門印

一桜井寺印 生嶋原

ノ老人女

福田傳左衛門 妻○

一崇台寺印 生嶋原

栗原勇太左衛門印

一 崇台寺^印 同

一 同 寺^印 同

一 同 寺^印 同

ノ 四人男

一 光傳寺

悴 伊曾馬○

同 嘉久男○

同 喜登三○

林田平作 妻

一本光寺^印 生嶋原

ノ 老人男

一 晴雲寺^印 生嶋原

ノ 老人女

一 晴雲寺^印 生嶋原

ノ 老人男

一 崇台寺^印 生嶋原

一 同 寺^印 同

一 同 寺^印 同

一 同 寺^印 同

一 同 寺^印 同

四

ノ 五人内<sup>男式大
女式大</sup>

一 善法寺^印 生嶋原

ノ 老人女

一 晴雲寺^印 生嶋原

ノ 老人女

吉田丹波^印

松平勘解由家来 稻田恒左衛門 母○

松平勘解由家来 小柳津治太夫

天野兵左衛門^印

悴 鶴之助○

娘 ゆき○

病死同 飛て○

同 春代○

清宮財右衛門 母○

岡野林右衛門 妻

一晴雲寺^印 生嶋原

一同寺

一同寺^印

一同寺^印

一同寺^印

五

四人内男式人
女式人
三人

一江東寺^印 生嶋原

一人男

一江東寺^印 生嶋原

一人女

一晴雲寺^印 生嶋原

一人女

一快光院^印 生嶋原

一善法寺^印 同

一人女

一崇台寺^印 生嶋原

一人女

一淨源寺^印 生嶋原

一人女

一安養寺^印 生嶋原

一人女

一晴雲寺^印 生嶋原

一同寺

一人男

一晴雲寺^印 生嶋原

岡野鐘吾^印

母

悴辰男○

娘よし○

同た美○

柴田初大夫

柴田石兵衛 妻○

成瀬勝之丞 母○

小久保良之進 母○

同人妻○

西村数兵衛 母○

岩堀久左衛門 妻○

松村元太郎 祖母

山本弥寿男^印○

悴玉寿

渡邊安右衛門 妻○

- 一 晴雲寺^印 生嶋原 小川源兵衛 妻○
- 一 老人女 梅雪^印
- 一 晴雲寺^印 生嶋原 伊藤大之丞^印
- 一 老人男 大之丞孫 と羅○
- 一 晴雲寺^印 生嶋原 稲田曾平治 妻○
- 一 護國寺^印 生嶋原 白井怡寿馬 母○
- 一 老人女 寺田龍右衛門^印
- 一 善法寺^印 生嶋原 娘 いす○
- 崇台寺^印 同
- 一 老人内^{男老人} 寺田長平^印
- 一 崇台寺^印 生嶋原 長平悻 龍之進○
- 一 崇台寺^印 生嶋原 上田平内^印
- 江東寺^印 生嶋原 二ノ帳二入
- 一 光傳寺^印 生嶋原 松尾久平^印
- 一 老人男 松本友記 母○
- 一 晴雲寺^印 生嶋原
- 一 老人女 齋宮定内 妻○
- 一 安養寺^印 生嶋原
- 一 老人女

一快光院印 生嶋原

林瀬大夫 妻

ノ老人女

○晴雲寺印 生嶋原

死平田作右衛門 妻○

ノ老人女

一安養寺印 生嶋原

林田吉右衛門印

ノ老人男

一桜井寺印 生嶋原

山本実兵衛印

○同 寺印 同

龍右衛門養子と成組入忰 豊吉○

ノ式人男

一桜井寺印 生嶋原

富田健蔵印

一晴雲寺印 生嶋原

當病断 〔健蔵忰 銀太郎〕

ノ式人男

一桜井寺印 生嶋原

志波勘左衛門印

ノ老人男

一江東寺印 生嶋原

谷口金市 妻○

ノ老人女

一晴雲寺印 生嶋原

岡野庄左衛門 妻○

ノ老人女

一護國寺印 生嶋原

田中惣右衛門 妻○

ノ老人女

一江東寺印 生嶋原

田浦六郎平印

一晴雲寺印 同

娘 いく○

一同 寺印 同

同 寿代○

ノ三人内男三人 女二人

一江東寺印 生嶋原

安達雄蔵卜改

一江東寺印 生嶋原

西村雄四郎印

一 同 寺		悴 常之助○
一 同 寺印		母○
一 同 寺印		妻○
一 同 寺印		妹 き越○
一 同 寺印		悴 峯龜○
一 同 寺印		厄介小林猪兵衛 後(以下欠損)
一 江東寺印	生嶋原	悴 金三郎○
一 晴雲寺印	生嶋原	原口喜三郎 祖母○
一 淨源寺印	生嶋原	西田瀧左衛門 妻○
一 桜井寺印	生嶋原	波多野健兵衛印
一 同 寺印	同	娘 きく○
一 安養寺印	生嶋原	
一 晴雲寺印	生嶋原	松尾紋治 妻
一 晴雲寺印	生嶋原	増田甚右衛門 妻
一 崇台寺印	生嶋原	寺嶋銀治(以下欠損)
		芝辻太兵衛印○

一 晴雲寺 <small>印</small>	同	母
一 崇台寺 <small>印</small>	同	悴 亀吉
一 同 寺 <small>印</small>	同	同 當病
一 同 寺 <small>印</small>	同	同 當病 司免吉
一 同 寺 <small>印</small>	同	娘 當病 司免吉
一 同 寺 <small>印</small>	同	娘 志い
一 快光院 <small>印</small>	生嶋原	西野光兵衛 <small>印</small>
一 同 寺 <small>印</small>	同	娘 當病 か祢
一 光傳寺 <small>印</small>	生嶋原	吉田盛吉 妻
一 安養寺 <small>印</small>	同	尾崎源右衛門 <small>印</small>
一 光傳寺 <small>印</small>	同	妻○
一 同 寺 <small>印</small>	同	娘 すへ○
一 晴雲寺 <small>印</small>	生嶋原	八度 同 か祢
一 崇台寺 <small>印</small>	生嶋原	小野嘉之右衛門 妻○
一 光傳寺 <small>印</small>	生嶋原	林田三郎右衛門 妻○
一 同 寺 <small>印</small>	同	尾崎右捨 <small>印</small>
一 同 寺 <small>印</small>	同	娘 とみ○
一 同 寺 <small>印</small>	同	林田平作妻ニ成ル
一 同 寺 <small>印</small>	同	同 さた○
一 同 寺 <small>印</small>	同	同 川る○
一 同 寺 <small>印</small>	同	同 すへ○

ノ五人内男四人

一晴雲寺印 生嶋原

ノ老人女

一光傳寺印 生嶋原

ノ老人女

一晴雲寺印 生嶋原

ノ老人男

一快光院印 生嶋原

一善法寺印 同

ノ式人内男一人

一快光院印 生嶋原

一同 寺

一同 寺印 同

一同 寺印 同

一快光院印 生嶋原

一同 寺印 同

一同 寺印 同

ノ六人内男三人

一専念寺印 生嶋原

一同 寺印 同

一龍泉寺印 同

一同 寺印 同

一同 寺印 同

一同 寺印 同

一龍泉寺印 生嶋原

当病

小野久左衛門 母

杉岡猪十郎 妻〇

林実大夫印

松尾権左衛門印

式度 当病 妻

竹田錦左衛門印

倅 信輔

娘 里春〇

同 とき

錦左衛門娘 きん〇

同 ぎん〇

古ま

同人倅 安次郎〇

本多市右衛門 母〇

同人 妻〇

倅 市三郎〇

同 恭蔵〇

同 大治〇

同 良(以下欠損)

市右衛門倅 友松

ノ五人内男四人 女一人

一 安養寺印 生嶋原

一 同 寺印 同

一 江東寺印 同

一 安養寺印 同

一 同 寺印 同

一 江東寺印 同

一 同 寺印 同

一 安養寺印 同

一 同 寺印 同

一 崇台寺

ノ九人内男四人 女五人

一 江東寺印 生嶋原

一 同 寺印 同

一 同 寺印 同

一 同 寺印 同

一 同 寺

五

ノ四人内男三人 女一人

一 崇台寺印 生嶋原

一 安養寺印 同

一 同 寺印 同

ノ三人内男一人 女二人

一 江東寺印 生嶋原

一 同 寺印 同

塩塚久之丞印

妻○

悴 小太郎○

同 治郎吉○

同 小三郎○

姉 さん○

娘 春王

同 ゑひ○

同 希い

志川

大崎右平印

妻○

悴 定治郎○

同 松次郎

きささ

尾崎十右衛門印

母○

妻○

川井大助印

妻○

ノ式人内男老人
女老人

一江東寺印 生嶋原

一安養寺印 同

一江東寺印 同

ノ三人内男老人
女老人

一善法寺印 生嶋原

一同寺印 同

一江東寺印 同

ノ三人内男老人
女老人

一浄源寺印 生嶋原

ノ老人男

一安養寺印 生嶋原

一同寺印 同

一同寺印 同

一同寺印 同

ノ四人内男老人
女老人

一江東寺印 生嶋原

一快光院印 同

一善法寺印 生嶋原

ノ三人内男老人
女老人

一江東寺印 生嶋原

○同寺印 同

一同寺印 同

ノ主人内男老人
女老人

一浄源寺印 生嶋原

松岡徳大夫印

妻○

妹 たか○

内嶋金平治印

母○

妻

荒木兵大夫印

大場丈吉印

妻○

悴 丈治郎○

娘 こと○

中村門平印

妻○

門平娘 いち○

赤崎八大夫印

病死母○

妻○

寺田立平喜代助卜改印

一 江東寺 同

ノ式人内男老人
女老人

一 安養寺 生嶋原

一 安養寺 生嶋原

一同 寺

三

ノ式人内男老人
女老人

一 江東寺 生嶋原

一 護國寺 同

一 江東寺 同

一同 寺 同

一同 寺 同

一同 寺 同

ノ六人内男三人
女三人

一 江東寺 生嶋原

一 安養寺 生嶋原

一 浄源寺 同

一同 寺 同

ノ四人内男老人
女老人

一 本光寺 生嶋原

ノ老人女

一 快光院 生嶋原

ノ老人女

一 護國寺 生嶋原

ノ老人女

一 本光寺 生嶋原

妻○

佐野弥八 ①

弥八母 ○

妻

本多好右衛門 ①

妻 ○

悴 萬之助 ○

同 好三郎 ○

娘 川た ○

同 川も ○

荒木善平 ①

善平妻 ○

母 ○

妹 あき ○

板倉清兵衛 厄介女 ○

三度 牧郷左衛門 厄介女

内村隼十郎 厄介女

大原左部 妾 ○

一	一光傳寺 [㊦]	〆老人女	生嶋原	洪川主水厄介	きよ〇
		〆老人女			
	一安養寺 [㊦]	〆老人女	生嶋原	宮川慶右衛門	妾〇
		〆老人女			
	一浄源寺 [㊦]	〆老人女	生嶋原	梅村庸助嘉左衛門	妻厄介女〇
		〆老人女			
	一浄林寺 [㊦]	〆老人女	生嶋原	智多弥惣左衛門	家内女
		〆老人女			
	一護國寺 [㊦]	〆老人女	生嶋原	臼井伊兵衛	妾〇
		〆老人女			
	一本光寺 [㊦]	〆老人女	生嶋原	林泰元	厄介女〇
		〆老人女			
	晴雲寺				
	一専念寺 [㊦]	〆老人女	生嶋原	奥平勇藏三亀男	妻厄介女〇
		〆老人女			
	一本光寺 [㊦]	〆老人女	生嶋原	奥平九郎左衛門家内	いわ〇
		〆老人女			
	一晴雲寺 [㊦]	〆老人女	生嶋原	金森左仲	妾
		〆老人女			
	一龍泉寺 [㊦]	〆老人女	生嶋原	徳兵衛改名	
		〆老人女			
	一徳法寺 [㊦]	〆老人女	生嶋原	世古平治厄介	いと〇
		〆老人女			
				平野内記厄介	満寿〇
				本多元雲家内女	そで

一本光寺印 生嶋原

ノ 老人女

一浄源寺印 生嶋原

ノ 老人女

一浄源寺印 生嶋原

ノ 老人女

一専念寺印 生嶋原

一同 寺印 同

一安養寺印 同

一龍泉寺印 同

一安養寺

五

ノ 四人内男老人
女主人
四人

禅宗

浄土宗

法華宗

一向宗

右寺分

松尾丈大夫 妾○

田嶋忠右衛門 厄介女○

久保勝右衛門 妾

中山要右衛門 母○

妻○

娘 三保○

中山内蔵助○

佐登○

本光寺印

江東寺印

浄林寺印

晴雲寺印

龍泉寺印

快光院印

桜井寺印

崇台寺印

護國寺印

光傳寺印

安養寺印

善法寺印

淨源寺印

專念寺印

常光寺印

西方寺印

德法寺印

一切死丹宗門并轉之者御穿鑿恒例急度被仰付拙僧共且那胡乱成宗門無御座候自然不審成者御座候ハ、急度可申上候若從脇訴人御座候ハ、拙僧共不可遁其科候則且那名前頭二判形仕差上申候此外銘々別紙證文差上申候為後□依_而如件

德法寺印

西方寺印

常光寺印

專念寺印

淨源寺印

善法寺印

安養寺印

光傳寺印

護國寺印

崇台寺印

桜井寺印

快光院印

龍泉寺印

生駒半蔵殿
片山登殿

晴雲寺印
浄林寺印
江東寺印
本光寺印

文久三年

四

宗門改影踏帳

亥正月

宗門方

一人女

一快光院印

生嶋原

下横目 力之丞印

一人男

一桜井寺印

生島原

番人孫輔 家内女三

一江東寺印

悴 要之助

式人内男一人 女一人

一快光院印

生島原

下横目 熊三郎

一人男

一崇台寺印

生島原

御簾組 伊曾馬印

一人男

一善法寺

丑蔵

一晴雲寺印

生島原

御簾組 清之助印○

一同 寺印

同

妻三

一 同 寺 ^印	同	娘	くら三
一 安養寺 ^印	生島原	御簾組	鎌次 ^印
一 護國寺 ^印	生島原	御簾組	武太郎 ^印
一 快光院	生島原	慎八	
一 善法寺 ^印	生島原	外組	太左衛門
一 同 寺 ^印	同	母九	
一 同 寺 ^印	同	倅	廉蔵
一 桜井寺 ^印	同	妹	きん九
一 称名寺 ^印	生島原	外組	米左衛門廿八
一 耆人男	生島原	番人	泰三郎 ^印
一 崇台寺 ^印	生島原	妻四	
一 晴雲寺 ^印	同	倅	嘉寿男一
一 同 寺 ^印	同	同	長寿四
一 同 寺 ^印	同	娘	ちへ五
一 護国寺 ^印	同		
一 五人内 ^{男三人 女二人}	生島原	外組	伊左衛門 ^印
一 晴雲寺 ^印	生島原	妻二	
一 西方寺 ^印	同	倅	兼三郎〇二
一 晴雲寺 ^印	同	同	兼松二
一 同 寺 ^印	同	娘	け以二
一 同 寺 ^印	同	同	よ祢二

六人内男三人 女三人

○崇台寺印 生嶋原

手代 幸三郎十二

一人男

一快光院印

町同心 平馬

一人男

一晴雲寺印

生島原

手代 龜紀 妻○

一人女

一快光院印

生島原

手代 元之進家内女 ちか○

一人女

一淨源寺印

生島原

手代 鉦太郎

一人男

一淨源寺印

生島原

手代 瀧之助印

一人男

一人男

弟 龜次郎○

○晴雲寺

町同心 平 六十一

一晴雲寺印

生島原

板倉八右衛門家来 大槻長右衛門印

一西方寺印

同

妻○

式人内男一人 女一人

和右衛門

一晴雲寺印

生島原

板倉八右衛門家来 大槻儀兵衛印二

一人男

伴 力之助○

荒木傳六養子二成左藏

一人男

一人男

同 虎之助二

一晴雲寺印

生島原

同 須惠○

一 同 寺 ^印	同	厄介女 まつ六
一 晴雲寺 ^印	生島原	板倉八右衛門家来 大槻熊三郎十五
一 同 寺 ^印	生島原	悴 柳之助○
一 同 寺		道太郎
○ 同 寺 ^印	御産□□	悴 善吉郎○
○ 同 寺 ^印	同	病死 娘 美つ
一 同 寺 ^印	同	同 か寿○
一 龍泉寺 ^印	同	熊三郎家内女 くら○
一 光傳寺 ^印	生島原	板倉八右衛門家来 増田源太夫 ^印
一 同 寺 ^印	同	妻○
一 同 寺 ^印	同	悴 為治○
一 晴雲寺 ^印	生島原	松平勘解由家来 三原龍平 ^印
一 同 寺 ^印	同	妻
一 同 寺 ^印	同	娘 喜と
一 同 寺 ^印	同	同 きの
一 晴雲寺 ^印	生島原	松平勘解由家来 稲田岩八 ^印
一 江東寺 ^印	生島原	松平勘解由家来 村田定八郎 ^印
一 善法寺 ^印	生島原	松平勘解由家来 柴田俊助
一 同 寺 ^印	同	母

一同 寺印 同

一同 寺印 同

一安養寺印 同

ノ五人内男三人 女二人

一晴雲寺印 生島原

ノ老人男

一徳法寺印 生島原

ノ老人男

一護國寺印 生島原

ノ老人女

一快光院印 生島原

ノ老人男

一勝光寺印 生島原

ノ老人男

生島原

同

同

ノ三人内男一人 女二人

一称名寺

禪宗

浄土宗

法華宗

一向宗

右寺分

三會町
泰之助方二而影踏濟
弟 鉄之助○

妹 登須○

家内女 津る○三

松平勘解由家来 中島鎌助権六印

松平勘解由家来 大平市右衛門印

松平勘解由家来西田多輔家内女 多希四

松平勘解由家来 尾崎市之助五

和光院家来 木下保兵衛印

板倉八右衛門家来 西村文口印

妻○

悴 與○

平松弥次右衛門家来 村越米太郎

江東寺 印

晴雲寺 印

龍泉寺 印

快光院 印

崇台寺 印

安養寺 印

櫻井寺 印

護國寺 印

光傳寺 印

善法寺 印

浄源寺 印

勝光寺 印

正覚寺 印

西方寺 印

徳法寺 印

称名寺 印

大福寺

一切死丹宗門并轉之者御穿鑿恒例急度被仰付拙僧とも旦那胡乱成宗門無御座候自然不審成者御座候ハ、急度可申上候若從脇訴人御座候ハ、拙僧共不可遁其科則旦那名前頭ニ判形仕差上申候此外銘々別紙證文差上申候為後日依而如件

大福寺

称名寺 印

徳法寺 印

西方寺 印

勝光寺 印

正覚寺 印

野澤作太右衛門殿
市川五郎太夫殿

浄源寺印
善法寺印
護國寺印
光傳寺印
桜井寺印
快光院印
崇台寺印
龍泉寺印
晴雲寺印
江東寺印